

岡山県合唱連盟機関紙
トゥッティ 第13号

発行責任者：岡山県合唱連盟
事務局長 内田 毅
事務局：岡山市福泊168-7
TEL/FAX (086) 274-2726

Tutti

一年を顧みて

事務局長 内田 毅

昨年の四月より合唱連盟の事務局長を仰せ付かり、一年が過ぎようとしています。昭和六十一年より理事會に参加させていただき、会計として運営の中心近くで仕事をさせていただいておりました。

事も無げに物事をはこばれる前事務局長の玉垣さんを近くで見えて、余り忙しい職とは思わずに引受たわけです。ところがいざやってみると大違いでした。事ある毎に今更のように玉垣さんのボランティア精神に感心する一年でした。

さて、昨年から理事長発表により理事會内に部制を取り入れることになりました。私の負担を軽くするという理事長の温かい心づかいです。

その部制とは、

- ・研修部：連盟員の技術向上を図るため講習会などを企画。
- ・第一事業部：おかあさんコーラス大会、県コンクールの担当。
- ・第二事業部：合唱フェスティバル、ママフェスを担当。
- ・渉外部：連盟のPR、維持会員の勧誘等外部への働き掛けを担当。
- ・庶務部：機関紙を作成し連盟内部への働き掛けを担当。

の五つの部と「会計」「事務局長」の二つの職です。

理事の方は全員いづれかの部に属しその部の仕事をします。

行事があるときは実行委員会が組織されるまでの下準備を行ない実行委員会に引き継ぐ、という方式です。昨年度までは、おかあさんの事はおかあさんで、と進んでいましたので四年度からはおとうさんや娘、息子が面倒を見ま

しようということになったのです。

まだ一年目ですからそれぞれの部で検討はされていても実行できなかつた事もあるようです。また上手く機能しなかつた部もあるようです。組織替えが必要かも知れません。理事の方々が実力を発揮出来るような環境作りをしたいと思えます。五年度以降に期待して下さい。

ではそれぞれの行事について感じたことを書いて見ましょう。

まず「おかあさんコーラス大会」ですが、参加団体が減少の傾向にあります。コンクール色が敬遠されるのかも知れませんが、楽しく和気あいあいと歌うだけではより高いコーラスの喜びを味わうことは出来ません。「毎年同じグループが順繰りに全国大会に出場して面白くない」とか、「いつも同じ賞しか貰えない」と言う声があるように聞きますが、それは考え方が間違っていると思えます。

負は負と深く認め、どこが劣っていたのか見つめ直してまた挑戦する。苦しい思いをしなければ上手にはなりません。前号を読み返してください。皆負けたけど楽しかった。また頑張るぞと書かれています。頑張って出場して相対的評価を受けてください。ついでながら県の大会で十団体の参加がなければ一団体の代表を送れません。

次は「合唱フェスティバル」です。山陽放送さんのおかげで楽しい一時が過ぎて嬉しいうかぎりです。参加団体をもっと増やして午前中からやりましょうよ。

そして「県コンクール」。三年度から中学校の部を行なっていますが、それに釣られたように参加団体が増えはじめました。コンクールを目指した新しい団体が出来たり古豪が復活したりと楽しさになって来ました。

この調子で拡大していくと近い将来に「全国出場」の明報がきけるでしょう。コンクール至上主義ではありませんが合唱を続けるからには「技術的に向上したい」と思えますし、そのためには競い合うことが一番ですから。

「中国コンクール」連盟会員の皆様には広告獲得、チケット販売と大変にご無理をお願いしてしまいました。大多数の皆様は快くご協力をいただいたことに深く感謝します。また会場を手伝っていただいた方にも、バイト代を出さず弁当だけで長時間に渡り拘束したにもかかわらず、気持ち良く接していただき有難うございました。

そのように一生懸命協力して下さる団体がある反面、無しのつぶての団体もあります。請求書を出しても知らんぷり。中学校のOB合唱団が「半分だけですが」と、少年少女の合唱団が「チケットが売れないので広告を多く取ります」とと一杯協力してくれているのに何という大人達でしょう。

色々な思いがありますが大会の方は皆様のご理解により成功に終了しました。会計上も少し赤字の決算をすることが出来、ホッとしているところで、惜しむらくは演奏でもう少し、との感があります。「ハーモニー」に掲載された平吉先生の講評を読まれましたか。偷に衣を着せぬ、と言いますか。次回は平成八年です。次回こそは全団体が何らかの形で協力し合う大会にしたいですね。

最後は「ママフェス」

今年が高梁市の総合文化会館で開催されました。今年が最後だとの噂の中、二十八チームが参加しました。連盟に非加盟の七団体も良いコーラスを聴かせて下さいました。これを機会に加盟していただければと思います。

この大会でも地元の「コールたかはし」の団員の方々には大変お世話になりました。到着早々に会館の人にお目玉をいただきましたが、皆様のにごやかな笑顔に勇気づけられました。お礼申し上げます。そしてわざわざ岡山から手伝いに出席してくれた学生の諸君、有難う。

さて機関誌「Tutti」も今年4回発行することが出来ました。庶務部が中心となって記事を集め、イラストは原田さん、高田さん。原稿の字数を数え配置を決めるのは石田さん、私はワープロと分業して作って来ました。

もっとも皆さんからの原稿をお待ちしています。原稿さえ集まれば年四回以上発行しても良いと思っております。

記事の内容、字数に制限はありませんのでよろしく願います。以上この一年間を振り返ってみましたが、このようにいたらない点を皆様にカバーしていただきたながら、何とか一年を終えることが出来ます。来年度も精一杯頑張りますので、どうぞよろしく願います。

最後に自慢話を一つ。それは私が所属する文化センター合唱団です。このところ何やかやと連盟のことで協力を願うことが多いのですが、いつも嫌な顔一つせず、気持ちよく協力してくれ、大変に助かっています。

ちなみに中国コンクールで広告を一番多く獲得したのは文化センター合唱団関係で、二十一社、二十四万九千円でした。

退任にあたって

岡山大学グリークラブ

石井 延 弘

私が合唱連盟の理事になって早一年が過ぎようとしています。私たちが岡山大学グリークラブでは、前代理事について一年間見習いとして理事会に参加します。その頃、つまり一昨年の一大イベントとして、合唱コンクール全国大会がありました。

私たちが岡山大学グリークラブは、大変申し訳なかったのですが定期演奏会前の合宿をどうしても外せなかつたために、お手伝いを余り出せませんでした。私はその時リハーサル室を担当しましたが、全国のハイレベルな団体の演奏を聴くことが出来、大変感動させられました。

この時ほどマネージャーになって良かったなと思つたことはないかも知れません。

見習いとしての一年はあっという間に過ぎ、自分が理事となりました。そして先ず合唱フェスティバルがありました。その時USCAの参加もあり、練習会場として岡大グリーのボックスを提供しましたが、不手際が多くUSCAの皆さんには大変迷惑をかけたように思います。当日はお手伝いをいただいた方々のおかげでスムーズに進行したのではないかと思われます。

次の行事としては、コンクールの県大会・中国大会がありました。私たち岡大グリーは六年ぶりに参加させていただきました。結果としては、県大会で最優秀金賞をいただきましたが、まだまだ力不足で、中国大会では銅賞に終わりました。今の団員

にはその時の悔しさを忘れずに練習に励んで、再度挑戦してもらいたいと思います。

私はこれで理事を降りますが、また何かでお力になれば幸いです。一年間どうも有難うございました。

岡山大学男声合唱団

コールロークラス

平 木 浩

柔らかな日差しに心温かなぬくもりを感じます。今日このごろ、いかがお過ごしでしょうか。

早いもので、昨年四月に岡山県合唱連盟の理事に就任して以来、一年という月日が経過し、退任することになりました。

私も大学合唱団は一般合唱団と異なり、毎年理事が交替しております。そのため不慣れなこともあり、様に御迷惑をおかけすることも多々あったことと思います。

今年度は合唱フェスティバル、中国コンクール等、幾度か裏方として働くことがありましたが、皆様の御支援と御鞭撻によりまして何とかやってきました。この出来のない思い出となるでしょう。

今年度、私どもコールロークラスは広島大・上智大とのジョイント・コンサート、定期演奏会の二つの演奏会を開催いたしました。その際、宣伝活動に協力してくださいました皆様の皆様、そして御来場くださった皆様、本当に有難うございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今後は「理事会がある。」と云って練習を休むことも出来なくなるので、新たな休む口実を探さなければ、

と思っております。

最後になりましたが、岡山県合唱連盟の益々の御発展をお祈りいたします。そして後一年だけお世話になる予定ですので、今後ともよろしくお願ひいたします。

ノートルダム

清心女子大学グリークラブ

黒 住 知 代

私は昨年度から先輩と一緒に理事会に出席してまいりましたので、都合二年間お世話になりました。そして、学生理事の役を終えた今、何か感想を、と云うことですが、感想というより反省ばかりが頭に浮かびます。

それは常に自分は「受け身」であつたということですが、とにかく全てに對して「受け身」でした。初めての事はばかりで緊張しながら、上から言われた事だけをしていたような気がします。

そして、理事会の中の学生理事の役割というものを考えさせられました。某県の友人は、人脈の關係があるかも知れませんが、比較的責任のある仕事を任せられていると云っていました。それに比べて、まるでお客様のようにならなくて、何もわからないと言っていた自分。と言うより、わかるうとしていなかった情けない自分に今ごろ気が付いている有様です。

ですから、今となっては無責任な事を言うようですが、自分の反省も含めて、学生理事は単なる学生の代表に過ぎないからとおとなしくする前に、学生の持つ良さ、例えば若さをもっと理事会の中でアピールしていくべきではないかと思ひました。しかし「受け身」なりに理事会に

費やした時間で、とても良い社会勉強をさせていただけたいと思います。元来考え方に甘いところのある私にとっては良い刺激になりました。それに夜の岡山の街を歩くのが平気になったのも、少なからず毎週遅くまで開かれる理事会に出席した成果ではないかと思われれます。(違ったかしら。)

本当にお世話になりました。それから一緒に頑張った学生理事の皆様さん、お疲れ様でした。

中国短期大学 フラウエンコール
島田 佳世子

一月二十三日、定期演奏会を無事終え一ヶ月がたちました。定期演奏会を締めくくりとして、役員改選が行なわれ一年間の役職が終わりです。私も数日前に引き継ぎをし、海外マネージャーをバトンタッチしました。我がフラウエンコールは短期大学です。他大学の合唱団とは違い二年生が役職に就きます。私も二年目で何もわからないまま海外マネージャーに就きました。そこで初めて岡山県合唱連盟の偉大さ、海外マネージャーの重大さを知らされました。初めての理事会の日は今でも覚えていています。「一年間よろしくお願ひします。」のたった一言を言うのにも緊張し、やっていたいけるか不安でたまりませんでした。けれども「役人を作る」という言葉があるように、私は海外マネージャーをやった一年前の自分より一回り成長したように思っています。

学生理事なのでたった一年間の付き合い合いだから、それなりにやれば良いと思っていましたが、同じ一年間なら完全燃焼して、精一杯頑張ろう

と思ひ直しました。ただ与えられた一年間と、自分から切り開く一年間とは全く違うように思っています。他団とのパイプ役の海外マネージャーを一年間やり終えた事で多くの事を得ることが出来ました。

私はこの一年間で得た事を生かして社会に出ます。これから少し合唱から遠ざかりますが、いつの日か市民合唱団に入って歌えれば、と思っています。

USCAの理事の方には経験の浅い私に適切な指導と、年下であるにもかかわらず同等な立場で接して下さったことに感謝しています。又、事務局を始めとする関係者の方々には色々とお迷惑をおかけしたと思ひます。

これからもフラウエンコールは技術の向上だけでなく、より一層成長し活動して行きたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

アンサンブルコンテスト情報

平成四年度、十八都県で開催されています。東北、関東、中部の各支部が盛んで、西日本では宝塚国際室内と松江プラバ室内の二つだけです。この二つは県連の主催ではありませんが、西日本ではまだないと三つでよいでしょう。どこも三回から四回目の開催で、早くから行なっている福島でも九回目です。

中村先生が視察に行かれましたが二日間には渡り百四十一団体の演奏が繰り広げられたそうです。レベルの高い福島ならではの感もありますがすごいパワーですね。

コンテストを実施することによりレベルアップを図れることは確実でしょう。

コールたかはしが生まれた町
古岡 汲木

井元昭子

日本一高い山城のある城下町・高梁で「コールたかはし」は女声コーラスグループとして、昭和四十九年に産声を上げました。

コールたかはしの歌声は、優しき清らかさ、美しさがうまく調和して聞く人に感動を与えます。それは指導者のいつもそれらを表現したいという夢と願ひが指導の中にあつて、それを団員も一生懸命受けとめて歌おうと努力しているからだと思います。

週一回の練習に参加することは、ママさん団員としては大変な事もありますが、歌う事への魅力や、やりとげた時の満足感に魅せられて頑張っています。

何はともあれこの女声だけの美しいハーモニーを絶えさせないようにと願ひ、育てていきたいと指導者はもとより団員も同じ気持ちで励んで居ります。

人口の減少で寂しくなっていた高梁に最近Jターン組や若者の姿が多く見られるようになり、少しずつ活気が出てきております。又、毎年、高年令を問わず一人一人が何かをしようとして生進学習に感心を持ち、積極的に参加している様子が重宝まつりや他の催しに現われていて、高梁の町を活気づけているようです。

コールたかはしが突破口となつて多くの合唱団も生まれ、年一回の重宝まつりや高梁園域コーラスフェスティバルが楽しく行なわれ、次第に定着しているようです。

このことから「コールたかはし」の灯はいつまでも光り輝いて行きたいものです。

指導者が全体の和を基本において厳しさの中にも優しさをもってアドバイスされ、団員一人一人がやる気を起こすことを大切にされる気配りには頭が下がる思いです。時代の流れと共に世代交代の感もありますが、古いものと新しいものをうまく調和させてこそすばらしい人生のハーモニーが生まれるのではないかと考えます。私たちに課せられた生活の中で練習の時間を作ることは容易ではないと思ひますが、爽やかなそしてお互いに育ち合ひながら続けていくよう努めていきたいと思ひます。

「私は団員歴二年目の新米ですが、このコーラスグループに魅せられて頑張っております。」

アンサンブルコンテスト(仮称)検討委員会の紹介

- 顧問：近藤安全理事長
委員長：片山康雄副理事長
委員：中村芳弘(山陽女子高)
白神祐子(倉敷中央高)
西谷卓也(岡大グリー)
三宅祐子(清心グリー)
田中 浩(クライネ)
鈴木悦子(コール一言)
上月 明(濠羽)
谷口寿一(三井造船)
内田 毅(事務局)

以上のメンバーで前向きに検討しています。ご意見ご提案があれば、事務局か委員までお寄せください。

コ ン サ ー ト 情 報

◇ 文化センター合唱団 第28回定期演奏会

日 時 : 平成5年5月22日(土) 午後6時半開演
会 場 : 岡山県総合文化センターホール(岡山市天神町)
演奏曲目 : 「風の子守歌」より 六つの子守歌 (池辺 晋一郎 曲)
シュトラウス作品集
混声合唱組曲「阿賀野川」(岩河 三郎 曲)
入場は無料です。

◇ ポット・ママ 第3回定期演奏会

日 時 : 平成5年5月23日(日) 午後2時開演
会 場 : 岡山市立市民文化ホール(岡山市小橋町)
演奏曲目 : 西岡文郎作品集
女声合唱組曲「北の歌」(中田 喜直 曲)
シャンソン
入 場 料 : 500円

#うつつやん 通達届ロト

今回は発行が予定より遅れてしまいましたが、皆さんにはどのようなに読んでいただけているのでしょうか。私自身は「少し内容が堅いな」と思っています。皆さんからのご意見をいただきなから、楽しみに読んでいただける機関紙にしたいと思いたすので、どしどし原稿をお寄せください。その際の注意事項を少し。
一、題を必ず付けること。
二、書いた人の名前と所属の団名を忘れずに。
三、原稿用紙に縦十六文字で書いていただければレイアウトするのに助かります。
四、原則的には縦書きです。なお、五年度の発行は五月、八月、十一月、二月を考えています。さて、年度が代わりますので今年も皆さんにハーモニの購読をお願いしなければなりません。今年度からは代金も少し値上がりして一冊六百六十円になりました。全日本では各部毎に購読目標冊数を決めて拡販を図っています。ちなみに一般の部団体では七冊ですが、岡山県連でも同じような目標を定めています。ただしこれはノルマではありませんので強制はしておりません。団の規模に応じた協力をお願いしているわけですが、今のところ目標冊数には大きく達しておりません。団員四人で回し読むと言うふうにして四人に一冊購読していただければ目標達成も軽いのに、と。つぎに維持会員です。これは全日本合唱連盟の主旨に賛同して協力していただく会員のことですが、四年度は十三口、九法人個人の方に協力をいただきました。この会費も一口

四万円に値上げされますが、今年度も同程度の会員獲得を希望しています。会員になりますと全日本が主催する各種大会に招待されますのでチケットの心配をする必要がなく便利かと思えます。又ノルマ以上の会員を獲得しますとその数に応じて還付金が連盟に入ります。関心がお有りの方は事務局まで連絡して下さい。

さて平成五年度の定例総会を四月十一日、日曜日に開催します。代表の方には別途ご案内を差し上げますが、このとき「ハーモニ」の購読申込みをしていただきます。ご協力をよろしく願います。五年度の活動計画も総会で決まりますが、予定されているもので開催時期の早いものをお知らせしておきましょう。
合唱講習会を五月の九日又は十六日に予定しています。おかあさんコーラス中支部岡山大会を六月六日に市民文化ホールで開催します。
今年の合唱フェスティバルは岡山シンフォニーホールで六月二十七日に開催します。六月までの行事は以上のようになっていますから奮って参加してください。
新しい行事として「アンサンブル・コンテスト」を計画しています。前述の委員会検討されていますからそのうちに詳細がお知らせ出来ると思います。
予定していた原稿が提出されなかったため、だからと書いておりましたがそろそろ種も尽きてきました。最後に、新しく理事になられる学生さん達も出そろいました。一日も早く馴れられて、若い力と感性を連盟のために発揮して下さい。